

【第7回館山市総合計画審議会】『後期基本計画』原案に対する事前意見への回答

提案委員	原案ページ数	基本施策	意見・提案	担当課	計画反映	回答
鈴木ひとみ委員	P15	子育て環境の充実	【現状と課題】 「ひとり親家庭の」児童の貧困や虐待はひとり親家庭に限らないのではないか。ひとり親は取ったほうが良いと思う。	こども課	反映する	委員のご指摘のとおり、児童の貧困や虐待は、「ひとり親家庭」に限りませんので、「ひとり親家庭の」表現は削除いたします。
石井敏宏委員	P21～22	障害者福祉の充実	【現状と課題】 ●障害者施設内における「いじめ・虐待」の根絶。入所者同士の場合も職員による場合も。 ●障害者施設の職員不足の解消。	社会福祉課	反映済み	障害者の自立及び社会参加の促進を図るためには、障害者の権利利益の擁護を図ることが重要であり、障害者虐待の防止、養護者に対する支援等を実施しています。 また、障害福祉サービスの提供体制の確保とそれを担う人材の確保を図るため、現在策定中の『第6次館山市障害福祉計画』に定めるとともに、取組を進めます。
石井敏宏委員	P23	低所得者福祉の充実	【現状と課題】 生活保護を申請してから許可までの期間の短縮。	社会福祉課	反映しない	いただいたご意見を踏まえ、生活保護適用の可否の調査については、引き続き、精度と速度の両面で、適正に処理するようにして行きたいと考えております。
石井敏宏委員	P26～27	保健・医療体制の充実	【事業内容】 AEDの普及。公民館や自治会の集会所にもAEDを置く。	健康課 社会安全課 中央公民館	一部反映する	AEDの普及に努めていきます。 なお、集会所への設置については、数が多いため、財政状況を考慮した上で、判断していききたいと思います。
鈴木ひとみ委員	P59	農水産業の振興	【成果指標・目標】 認定農業者数、農業法人数を増やすことは考えないのか。	農水産課	反映しない	前回もお答えしたとおり、高齢化や後継者不足により、認定農業者は減少傾向にあるため、新規就農や担い手の育成・確保により、現状維持を図りたいと考えています。
鈴木ひとみ委員	P66	移住・定住の促進	【事業内容】 大学との協力「市内に施設等を有する」と限らなくても良いのではないのか。	企画課	反映する	ご指摘のとおり、計画事業名から「市内の施設を有する」を削除し、事業内容の冒頭を「市内に施設を有する大学や連携協定を締結した大学等に対し」と修正します。
鈴木ひとみ委員	P68	交流拠点施設を核とした地域活性化	【事業内容】 食のまちづくりを考えたら農水産物の加工品開発目標はもっと増やすべきではないのか。	農水産課（食のまちづくり推進室）	反映しない	農水産物加工品の品目としては、目標5品目で計画に挙げ、想定としては、「パン類」、「菓子類」、「惣菜類」などの品目を想定しています。商品としては、これらから派生する商品が多数商品化されると考えています。ついては、品目としては5品目で妥当であると考えています。
鈴木ひとみ委員	P73～74	公園の機能充実と緑化の推進	【現状と課題】 【事業内容】 子育て世帯からは児童遊園の要望が多い。考えの中に入れていないのか。	生涯学習課	反映しない	いただいたご意見は、今後の参考とさせていただきます。

提案委員	原案ページ数	基本施策	意見・提案	担当課	計画反映	回答
鈴木ひとみ委員	P82	自然環境の保全と景観形成の促進	【事業内容】 現状は、駅東口が玄関口である。景観から考えたら、西口を玄関口にすることを考えるべきではないか。	都市計画課	反映しない	館山駅西口地区については、土地区画整理事業を契機に南欧風の街並みづくりが進められ、連続する鏡ヶ浦通りと一体となり、海洋性リゾートの玄関口としての空間を創出しています。一方の東口地区では、レトロで親しみのある雰囲気を継承しつつ、建築物の色彩など統一性のある街並みを目指しており、それぞれ特色のある空間づくりを進めていきます。
石井敏宏委員	P82	自然環境の保全と景観形成の推進	【成果指標・目標】 不法投棄報告件数の目標値が「30件未満」とある。「未満」という文言を入れた趣旨がわからない。報告件数を増やしたいのか、減らしたいのか、わからない。 発見していないものをさらに見つけるならば報告件数は多いほうが良い。一方、十分に発見する体制ができていれば、不法投棄件数を減らしたほうが良いので、報告件数は少ないほうが良い。	環境課	反映済み	不法投棄に関する相談・苦情は、後を絶ちません。その未然防止には、早期発見による予防が必要です。 その報告件数について、令和元年度は台風被災等のため20件と、例年に比べかなり減少しましたが、平成28年度は69件、同29年度は71件、同30年度は57件でした。 引き続き、巡回パトロールによる監視を強化し、早期発見による予防に努め、不法投棄報告件数の減を目指します。
鈴木ひとみ委員	P87	資源循環型社会の構築	【事業内容】 【成果指標】 ハイブリッド車、電気自動車の導入促進は考えられないか。CO2排出量をもっと削減することを目指すべきではないか。	環境課	反映しない	エコカーの導入促進について、補助金等による導入促進を図る場合には、大きな財源が必要なため、国レベルで検討すべき施策と考えます。 CO2排出削減については、現在、第4次館山市地球温暖化対策実行計画に基づき、取り組んでいます。 この計画の中で、CO2排出量の削減目標を定め、ごみの減量化をはじめ、各施設への太陽光発電システム等の導入や、節電対策等を積極的に推進しています。 今後も、積極的にCO2削減に取り組んでいきます。
石井敏宏委員	P89～90	防災体制の強化	【事業内容】 災害ボランティアセンターの充実。福祉避難所の拡充。	社会安全課 (危機管理室)	反映する	ご意見を踏まえ、災害対応力強化事業の事業内容に、災害ボランティアセンターの充実と、福祉避難所の拡充を追記することとします。
鈴木ひとみ委員	P91	防災体制の強化	【成果指標】 自主防災訓練の目標値をもっと上げるべきではないか。	社会安全課 (危機管理室)	反映する	ご指摘のとおり、目標値（R7年度末）を10%から50%に修正します。 ご指摘ありがとうございます。
鈴木ひとみ委員	P96	交通安全・防犯体制の強化	【成果指標】 犯罪発生件数は増えることが前提か。	社会安全課	反映する	ご指摘のとおり、目標値（R7年度末）を270件から230件に修正します。 ご指摘ありがとうございます。
鈴木ひとみ委員	P102	地域コミュニティ活動の推進	【事業内容】 市長や市職員が地域に出向いて市民と対話することは考えていないのか。	企画課	反映済み	P99～100の基本施策「市民参画の推進」で、市民協働のまちづくりを推進することや幅広く多様な意見を取り入れるための広聴手法の検討について記載しています。

提案委員	原案ページ数	基本施策	意見・提案	担当課	計画反映	回答
石井敏宏委員	P103～104	男女共同参画の推進	<p>【事業内容】 「結婚・出産・育児等の理由で離職した女性を対象に、再就職に向けた環境づくり」とあるが、まずは市役所から始めたらどうか。 また、男女・理由を問わず、市役所を離職した人の再雇用をしたらどうか。</p>	総務課 (企画課)	一部反映する	<p>男女共同参画推進の視点も十分に考慮した取組を進めていきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 近年、職員採用試験の年齢枠の拡大等に取り組んでおり、再就職として市に採用されているケースもあります。また、過去の経験を活かして、多くの女性が会計年度任用職員として活躍しています。 引き続き、潜在的な求職者とのマッチングを進め、男女共同参画のみならず、行政組織力の強化に繋げていきたいと考えています。 職員採用に関しては、能力主義が原則であるため、元市職員の再雇用に際しては留意が必要と考えています。 しかし、現役時に培った知識・経験は、本人のみならず、市にとって貴重なものであるため、引き続き、会計年度任用職員としての任用等も含め対応していきたいと考えています。
石井敏宏委員	P105～106	情報発信力の強化	<p>【現状と課題】 【事業内容】 ペーパーレス・はんこレス・オンライン会議の促進。</p>	情報課 総務課	一部反映する	<p>個別の計画や方針を策定する際に反映することとします。</p>
石井敏宏委員	P108	戦略的な行財政運営	<p>【事業内容】 滞納理由、例えば多重債務・浪費癖などを解消するための相談も始めたらどうか。滞納の減少と同時に、市民福祉の向上も図れる。</p>	納税課	反映しない	<p>計画への記載はしませんが、引き続き、市民ニーズに応じた納税相談を行っていきます。</p>
石井敏宏委員	P109	戦略的な行財政運営	<p>【成果指標・目標】 一般市税徴収率の目標は、現年課税分よりも、滞納分の縮小を数値目標にしてはどうか。</p>	納税課	反映しない	<p>現年度課税分の徴収率を向上させることにより、次年度への滞納繰越が縮減されるものと考えています。</p>
溝口かおり委員		成果指標・目標について	<p>すでに現状値が目標値を上回っている指標がいくつかありましたが、これについては今後目標値は引き上げられるのでしょうか？ また、数値について、これまでの総数なのか、一年につきなのか、わかりづらいと思いました。見ていくと、途中で(5カ年累計)とあるものがあるので、ああ、では他は一年につきなのかな、と判断しましたが、わかりやすいところに明記してあるといいかと思いました。</p>	企画課	反映する	<p>計画期間内に目標値を変更することはありません。 成果指標の現状値については、原則として令和元年度の実績値を設定していますが、台風災害及び新型コロナウイルス感染症による影響を受けたケースが多いため、場合によっては平成30年度末の現状値を基準にしたものもあります。説明が必要なものについては、成果指標・目標の表に注を加え、見直しが必要な指標については修正しました。 また、成果指標は令和7年度末の目標値を設定しています。総合計画審議会で毎年効果検証を行いますが、5カ年累計との記載がない場合は、最終年度までに達成すべき目標値となります。</p>